

H.C.R.2023 への参加報告

福祉機器コンテスト 2023 最優秀賞受賞
松ノ助 角住 由美

1. はじめに

2023年9月27日～29日の3日間、東京ビックサイトにて開催されたH.C.R. 国際福祉機器展&フォーラムにおいて、福祉機器コンテスト2023の受賞作品として「ツエプロン」を展示させて頂きました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行した事や、開催が記念すべき50周年という事もあり、会場は連日大いに賑わい来場者は3日間で延べ11万人以上になったそうです。

H.C.R.2023はハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した介護ロボット・福祉車両まで、世界の福祉機器を一堂に集めたアジア最大規模の国際展示会です。多彩なセミナーやイベントなど、最新の関連情報を発信しており、私もプレゼンテーションする場を与えて頂くなど、有意義な3日間となりました。



図1 展示場

2. 福祉機器コンテスト 2023 受賞作品の展示

福祉機器コンテスト2023の作品は、福祉関係の企業や医療・福祉系大学の作品から小学生の作品まで、受賞作品は実に様々です。私の作品は最先端のテクノロジーでもなく特殊な技術が必要な物でも

ありません。

ツエプロンは、ちょっと工夫をしたエプロンです。全治2年の開放骨折により、私は長期の松葉杖生活を経験しました。洗濯物を取り込みたい、冷蔵庫を開けたい、階段を1人で昇降したい等、今まで出来ていた簡単な動作ができなくなり、家族に負担をかけず自立をしたいという強い思いから、どうにか工夫ができないかと考え、松葉杖生活を補助するエプロンを完成させることができました。この、どうにか工夫ができないかという思いは、福祉機器コンテストの他の受賞者や、展示している大企業も皆同じだと思います。

アイデアを商品化して、世に広める事は簡単な事ではありません。私は普通の主婦で、大企業とは明らかに力が違います。しかし、このH.C.R.2023では、その大企業と同じフロアで商品を発表することができ、沢山の人の知って頂ける場となりました。



図2 ツエプロンの展示
(松ノ助)

3. おわりに

福祉機器の進化は、今後さらに発展していきます。最先端テクノロジーは大企業にお任せして、身近な不便をちょっとした工夫で便利にするなど、主婦の私にもできる事がまだまだあるのではないかと思います。私にしかできないアイデアで、またH.C.R.に参加できるよう、今後もチャレンジしていきたいと思っています。

松ノ助 角住 由美 090-2658-2646
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東 4-13-30
kakuyumi2001@gk2.so-net.ne.jp
<https://matsunosuke.base.shop>